

波紋

平成12年 2 FEB. No. 176

PUBLISHER: 森松株式会社

EDITOR: 服部高久

信念会



仕入先様30社を御招待して、恒例の「元気のでる信念会」が1月6日に地下鉄「伏見駅」近くの洋風居酒屋「みやちよう」にて開催されました。

はじめに、森社長より「2000年を迎え今後ますます変化の激しい時代になることは間違いありません。弊社では今年この目標として“ネットワークビジネスへの参入”と“環境対応室の設置”というテーマを掲げました。これを推進していく

うえで、仕入先様のお力添えは不可欠な事です。業界の先駆者となるべく、常に挑戦の姿勢を貫きますので宜しくお願いします。」と挨拶が行われた。

続いて、菱興プラスチック㈱の稲岡社長の首唱で乾杯があった。開宴となった。

歓談中には「今年の森松に対する要望」というテーマで書き初めの用紙が回され、さまざまな要望、抱負などが書かれました。その中の杉産業



電気㈱杉浦社長の「日本一のネットワークビジネス」に発展させられるようなシステムの開発にお力添えを頂ける旨の一筆に、2000年の目標の大きさと重さをあらためて実感いたしました。

なごやかな雰囲気の中に閉会の時間となり、アキレス㈱平田事業部長の音頭でお手締めを行い、お開きとなった。

牧野光昌



『変わる気のない人は 変われない』

5年前、1995年1月号の波紋を見たら「大転換期を勝ち残る為に、次の3項目をいつも基本に考えて実行しよう。」

- 一、他社にない商品を生産する。
 - 二、他社がやらない販売方法で売る。
 - 三、他社とは違う組織を構築する。
- と、発表している。

今年の正月、自分が言った事と同じ話を書いてあった。全然変わっていない。5年前と同じ事をしゃべっている。つまり世の中、表面的に変わった部分はありますが、根本的なところでは変わっていないのです。

しかしながら我々、平凡な人間は変えなければイケナイ所は、変えなければ最終的に落ちコボれてしまう。

「心が変われば人生が変わる」別の言い方をすれば

「心が変わらなければ人生が変わらない」

5年前と同じ人生観で今も暮らしているような年寄りには、森松にはいないはずですから、変わって下さいヨ。



森 信之

モーリンワールド

『ミレニアム厄年』

厄年を迎えてそうそうに、風邪で3日間も寝込んでしまった。

発熱し寝込むのは何年と記憶が無く、休養中にいろいろなことを考えさせてもらえた。病は気から……、わかっているが疲れてしまい、体力の無さを実感する。睡眠不足が続くと体調が悪くなるのを感じ、睡眠を大切にしようになっちゃった。最近、特に情けないと思うことは、涙もろくなっちゃったことだ。テレビ番組で悲しい場面で涙がこぼれてしまい、一人でいたら泣き声まで出てしまう。涙腺が劣化している。

新聞を読んでも以前より新聞の位置が遠くなり、朝などは焦点が合わない。眼球が劣化している。

頭髪のみしきもかかせない。風呂上がりには岩のり状態でタオルで拭くだけ。ドライヤーなど必要無くなっている。リアップで挑戦中！

頭皮も劣化している。四十過ぎたら疲れが出るぞと、先輩より忠告を受けていたが、そんな事は無いと逆らっていたが、忠告通りになっっていることを認めなければならぬ。悔しい！ムスコが劣化している。

やれやれ厄年、

まだまだ厄年、

がんばれ厄年、

病は気から。



光田昭男

喜怒哀楽

『交差点』

最近、私の知人がオートバイで事故をしてしまいました。オートバイ側は信号が変わったので右折をしようとしたところに、直進車が信号無視で突っ込みオートバイを跳ねてしまったのが原因である。悪いのは信号無視をしてきた車であるが、相手挙動を気にしていなかったオートバイ側に原因があるかもしれない……。

このような事は自動車などに限ったことではないと思う。通勤途中や、営業で車を運転しているときなど、歩行者のマナーの悪さはすさまじく悪くなったと思う。歩行者用の信号が赤になって、自動車は右・左折しようとしても平気で渡ろうとする歩行者や自転車はかなり多くなっているような気がする。

このマナーも地域性があると思う。出張などで遠方へ行くときのマナーの比較ができて結構面白い。東京は信号をきっちり守る。大阪は信号等を無視することが多いが、自動車等の挙動をしつかり見ている。名古屋は自動車が来ようが止まってくれるから平気とばかりに突っ込んでくる。だから、名古屋(愛知県)は交通事故死の上位に入っているのかな？と思ってしまう。その様な現場を見ると、痛いのは自分自身(跳ねられた側)なのにと、思いながら車を運転しています。

どちらが良い悪いではなく、事故をすれば

お互いがいやな思いをしななければならないのでこのようなことは極力気をつけたいですね。



森下友博

暮らしのエッセイ

『再び……』

昨年5月より近所のスイミングクラブが夜21時45分まで営業することだったので入会してみた。誰からも制約されないフリースイミング。約12年ぶりに一人で「練習」を始めてみて、……ぜんぜん体が動かない、心臓がおおる、すぐに筋肉痛になってしまふ。あららら、こんな予定ではなかったのに。約45分、たった1000mがこんなにきついなって。

また泳ぎ始めたのは、ネットで水泳フォーラムに入会し、みんながあまりにも楽しそうに書き込みしているのや、オフ会に参加して、やっぱ泳ぎたいと思ったのと、時間帯があうプールができたおかげ。そして9月レインボーカップ参加。スタート前、同じ組に、前の組に、後ろの組に昔いっしょに泳いだ仲間が、おまえも復活？と声をかけてくれる。スタート台にあがる。フォーラムの仲間がハンドル名で声をかけてくれる。なんか、懐かしい、忘れかけてたものが体の中を駆け巡る。心拍数が、体温が上がってくるのが分かる。帰ってきた。ここに。

スタート、よっしゃいける。ターン、あれ、なんかみんな先にターンしてないか？ま、いいか、よしよしこまでよくやった？あれ、俺ってこんなんだっけ？……違うぞちがう！前半29秒半ばで入ったはずだから後半31秒で入ればまだ目標の中学の時のタイム61秒でいける？ラスト25m、肩が回らない、壁が遠く感じる。タッチ、あ、この感じ、最高。電光掲示板の一番上に自分のコースとタイムが光っている。63秒9。決して速いタイムじゃない。でもここから、このタイムからまた始めよう。そして今年60秒目指して、昔のライバルたちが今もライバルと呼ばれるように。そして子供たちがはつきり水泳のレースを理解できるように。

きるまで泳ぎつづけよう。

Uビニール工業の日社長。また泳ぎませんか？昔のように。



加藤雅昭

読書感想文

《自分を深く掘る「仕事術」》 ～ 鷲田 小彌太 著 ～

この本は、9個の術を別けてわかりやすく、本当に念を押されるように書いています。当たり前的事を書いているが、時に奥底まで考えてみると、あの人は苦労していたんだとか、あの人は今どうしているのかなとか、今まで接して来た人の顔が浮かぶのが大変良かったと思います。

さてその9個の術ですが、本業術、副業術、時間術、空間術、家族術、読書術、消費術、哲学術、人間術、勘のいい人はこの9個の術の名前を見ただけでどんな内容の本かわかると思いますし、そのとおりの事が書いてあるのがこのほんのすごい所です。でも自分に当てはめながら考えて行くとすごく面白いです。そんな感じで、今回は9個の術を自分に当てはめていこうと思います。出てくる順番は、替えさせていただきます。

- ① 読書術 ……「読書をしない人間の精神は空っぽだ、などというのは極論である。しかし、豊かな精神は読書によってのみもたされる。」と言う記述が有り、読書術は仕事術の中で最重要の一つと記している。私には教養がない。何故ないか、本や新聞をあまり読んでいない。廻りにいる尊敬できる人たちは、好きな著者の本を持っている人、よく本を読んでいる人が多い。そのとおりで、「わかっているんだけど」実行出来ない。この本を読んだ事によって念を押されました。
- ② 哲学術 ……「哲学は、後悔や反省を事前にする事である。仕事を始める前の覚悟である。」哲学を仕事に当てはめると、記述の中に上記のような表現がある。すごく実感する。会社と言う一つの組織に入り、仕事をしていく以上、粘り強くやり遂げる。それを自分の心の中に誓って行く。途中で何かの理由で、やり遂げてもいないのに文句を言ったり、放棄したりする。そんな事だったら最初からするな。わたしも過去に酒を飲んで愚痴を言った経験がある。自分はやり遂げてもいないのに……。「わかっているんだけど」やっぱり念を押されてしまいました。

To be continued… 黒松康郎

「人間の目的」 ～ 五木 寛之 著 ～

人生の目的……それはこれですよと、書かれてもその目的からもし外れてしまっていたらどうしようということになりますが、「目的はない」と書いてくれて安心しました。しいて言えば、ただ生き続けることと述べる程度。

本屋に並ぶ自己啓発書は、強く念じよ・無限の可能性を信じよなどのたぐいが主流なのにくらべると、そのような主張はない。だからこの内容の本を無名な人が書いても売れなかつただろうと勝手に思う。やはり五木寛之というビックネームだからベストセラーになったという感はある。

でも、読み進めていくとさすが癒しの第一人者。なんともやわらかい雰囲気からだを包みこんでくれた。ありがたき本でした。

妹尾峰男

上海的生活

新年も始まり、皆さん心機一転お仕事を開始されたことと思います。

しかし、ここ中国では旧暦に従うためまだ年が明けておりません。今年の元旦は2月6日だそうです。ぜひともその時には上海がいつたいうようになっていくのかレポートしたいと考えております。

日本人と違ってこちらの方は話し好きです。どこでも話しかけられます。特に長距離電車の中ともなると確実です。さらに、こちらが外人ともなれば余計に好奇心旺盛な態度を示してくれます。これは語学を学んでいる分には話す機会を持ちやすく良いことかと思えます。しかし、話が進むにつれて、必ず日本人であると聞かれることが、「給料の話」と「物価の話」です。

つまりお金に関することをよく聞かれます。おそらく相手がどこの国の人であっても同じかもしれません。しかし、これがあまりにも頻繁に起こると「またかよ？」という気持ちを禁じ得ません。こちらの感覚からするとなかなか聞きづらいことも聞いてくるので、これはもう慣れるしかありません。やはりこちらも聞いてあげべきでしょうか？「あなたは毎月いくら稼いでいるの？」と。でもやっぱり聞けないだらうなあ……。



今回愚痴っぽくなりましたがまだまだ元気でやっております。新年快樂！

森 直樹

4日(金)	稲葉(善)さん誕生日
5日(土)	第一土曜日休み
10日(木)	共栄株見学
11日(金)	建国記念の日
12日(土)	第二土曜日休み
14日(月)	誕生会
15日(火)	村田さん誕生日
16日(水)	改善会議 18時
17日(木)	編集会議 17時50分
18日(金)	法人会 13時30分
//	牧野さん誕生日
22日(火)	営業会議 17時
23日(水)	経営会議 15時10分
//	同友会 18時
24日(木)	光田さん誕生日
25日(金)	生産会議 17時40分
26日(土)	第四土曜日休み

書き初め

森松マンの今年の目標



【仕事編】

- 電子商取引開始
- ミスをなくす
- リベンジ中国 P.P.製品一億円
- 1・4号機マスター
- 五体満足
- 時間内に終える
- 粗利20%
- 一人四役
- 産業月目標金額達成
- 土木で一発二千万
- 産業事務効率UP
- 新リサイクル商品上市
- 共に育つ
- ゴミを出さない運動
- 新商品三点上市
- パステース効率UP
- 出合い集中

【プライベート編】

- 子供とのふれ愛
- 今年こそインターネットをマイペース
- 寝言を英語で言う
- スキー・ビリヤード・マジシャン上達
- ゴルフ目標110をきる
- 健康管理
- 体脂肪率5%減
- 語学向上
- 熱帯魚の子供を育てる
- 百を切る
- 清楚
- 減量九キロ
- 2/15より禁煙
- いろいろチャレンジする事
- 日曜大工とガーデニング
- 週に一度は休肝日

編集後記

2000年こそ...

私が、要工場のNCから橋ビニール清洲工場のスリッターへ移動して約7ヶ月になりました。最初のころは梱包や紙管を切ったりしていましたが、今ではスリッターの1号機から、3号機の一通りの操作は、なんとかできるようなりました。これからの目標として、もっと多くの経験を積んで、段取り良く自分の判断で仕事ができるようにしたい。

話は変わりますが皆さんは、去年の波紋7月号の編集後記で、私が、10キロの減量をすると言ったことを覚えていらっしゃるでしょうか。あれから約8ヶ月、今の所7キロの減量に成功しました。(ヤッター) 目標の10キロ減まで残りわずか。2000年こそ仕事にダイエット...目標達成だー!!



稲葉善貴